



6 杉 名 審 第 1 号

令 和 7 年 3 月 11 日

杉並区長

岸本 聡子 様

杉並名誉区民審議会

会長 田中 奈那子



杉並名誉区民（第 1 6 号）の選定について（答申）

令和 7 年 3 月 1 1 日付け 6 杉並第 68224 号により諮問があった標記の
件について、別紙の通り答申いたします。



杉並名誉区民審議会

会 長 田中 奈那子

委 員 高 武征

委 員 宮崎 静子

委 員 井口 かづ子

委 員 おおつき 城一

答 申

本審議会は、杉並名誉区民条例第3条第2項に基づく令和6年度諮問第1号について、谷川 俊太郎氏をその功績等から杉並名誉区民の称号を贈るに相応しいと決定し、答申する。

【理由】

氏は、昭和27年に第一詩集「二十億光年の孤独」を刊行して以降、「日々の地図」、「世間知ラズ」など、70年以上にもわたり数千におよぶ詩を創作し、数多くの賞を受賞している。その作品は、鋭い感性から生まれる表現やテンポのよいことばあそびなどが特長で、「朝のリレー」、「生きる」など、教科書にも多くの作品が掲載され、幅広い世代に日本語や詩の魅力を伝えている。

また、氏の作品は、様々な国で翻訳されており、中国における詩歌の民間最高賞「中坤国際詩歌賞」の受賞をはじめとして世界的にも高く評価され、令和元年には学術、芸術その他の文化活動を通じて、国際相互理解の増進や国際友好親善の促進に特に顕著な貢献がある者に贈られる国際交流基金賞を受賞した。

氏は、詩の創作にとどまらず、アニメ「鉄腕アトム」の主題歌の作詞、スヌーピーが登場する漫画「ピーナッツ」の翻訳及び校歌の制作など、多様な分野で多くの作品を発表し、高い評価を得てきた。

以上のように、多くの人々の心を捉え長年愛される作品を発信し続けた氏の日本文学及び日本文化の発展における功績は誠に顕著であり、杉並区民にとって大きな誇りとなるものである。